

# 三條別院のご案内

## 三條別院に想う

三條別院は、私にとって沢山の思い出があるところですよ。

高校時代には、毎日の通学の際、必ず近くを往來する特別な建物として、心の奥に深く印象づけられるものがありました。

進学の為上京し、自分の幼少の頃からの病身がただ頼りなく心もとなく、東京教区での様々な開法会や研修会に参加するうちに、三條教区での活動を紹介され、かつて自分の通学途中にあったこの別院に足を運ぶことになりました。

大学在学中、そして帰郷して社会人となってからも、児童や仏青などの活動に参加させていただいて、お寺の活動に携わることは、世間で普通想像されるような湿っぽい嫌なことでも何でもなく、むしろ、生きる喜びや楽しさを見出していくことなのだ、身体を以て実感することが出来ました。夏の集いにスタッフとして参加して、子供達と一緒に草いきれの中でお名号をつくり勤行したこと。満天の星空の下で、スタッフ同士共に真宗に対する想いを語り合ったこと。それらは、同朋が集い、聴聞し合う場所の存在する有り難さを、私に教え

てくれました。

その後、第一期三條真宗学院が開設されることを知り、東京にいた頃自分の中で断片的に聞いて疑問に思っていたところを、体系的に学ぶことよって捉えなおし、自己の問題を解決出来ればと願い、入学を決意いたしました。元来の病弱と浅学の為、先生方には多大なご迷惑をおかけしてしまいました。同期生達のあたたかい励ましを受け、なんとか卒業させていただいて、本当に感謝しております。

「三條別院に想う」ことを書くとうると、それが自然に自分の人生の歩みを振り返ることになり、別院との御縁の深さに、不思議なものを感じます。はからずも、私の歩みが別院という場所で展開されていることに、大きな驚きの念を感じてしまうのです。

今後とも、私を含め大勢の方々にとって、三條別院が開かれた場所であることを願ってやみません。

(真宗学院第一期卒業生 村山 まみ 氏)

## ○次回の「三條別院に想う」は、

濱松 智弘氏 (勝廣寺 佐渡市両津邊 より)

「」執筆いただきます

## ■人生講座開催！

### 夏の御文が拝読されました

去る八月二十日(金)から二十三日(月)までの四日間に亘り、三條別院本堂にて、お朝事後に「夏の御文」が拝読、引き続き人生講座が開催されました。人生講座の講師として石塚亜里氏(第十五組長泉寺)、石塚祐堂氏(第十五組長泉寺)、安富信哉氏(大谷大学教授)、堀川秀道氏(第十六組浄専寺)にお話をいただきました。早朝からの猛暑にもかかわらず、二十日には五十六名、二十一日には六十四名、二十二日には七十二名、二十三日には五十一名の「ご参詣をいただきました」。

「人生講座とは自分の人生を問うていく法座である。」藤坂輪斎が閉会の辞に述べた言葉の通り、朝の静寂の中で、講師の語られる言葉に黙って頷かれる参詣者の姿は、まさに深く己の人生を思惟しているようでした。

この九月二十四日(金)からの彼岸会に併せて、朝の人生講座を開催いたします。皆様のご参詣をお待ちしております。



■御命日（二十八日）の集い

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月二十八日に、「御命日の集い」と称し本堂にて、日中法要と法話、その後、座談会の場を開いております。どなたでもお参りいただけますので、「ご参詣いただきますようお待ち申し上げます。」

また、各寺院の間法会・同朋会等にもご利用いただけます。

なお、前日（二十七日）はお速夜として、午後二時よりお勤めをしております。

【九月二十八日（火）】

午前十時 お勤め（御命日 日中法要）

- 文類偈 行四句目下
- 念 讚 淘五
- 和 讚 回口 次第第六首
- 回 向 願以此功德

◎今月の法話講師

関崎 智弥氏（第十八組 重蓮寺）

◇今後の法話講師一覽

- 十月 大久保州 氏（佐渡組 廣永寺）
- 十一月 池田 陽 氏（第十八組 長周寺）
- 十二月 鳴澤 宏誓 氏（第十九組 長福寺）

■秋彼岸会法要・人生講座のご案内

本年も朝の秋彼岸会法要並びに人生講座を左記のとおり開催いたします。皆様のご参詣をお待ちしております。

期 日 九月二十四日（金）～二十六日（日）

刻 限 午前六時より 晨朝 人生講座

午前十時より 日中法要

午後二時より 速夜法要

法話講師

【二十四日】

人生講座 土屋真氏（淨照寺 三条市月岡）  
速夜法要 關根大丘氏（松嶺寺 新潟市江南区小杉）

【二十五日】

人生講座 磯部裕氏（萬城寺 新潟市秋葉区新津本町）  
日中法要 渡邊学氏（明正寺 新潟市北区葛塚）

おとぎ

速夜法要 松野秀則氏（善行寺 長岡市本町）

【二十六日】

人生講座 高松久磨氏（清林寺 五泉市馬場町）  
日中法要 木村邦和氏（専行寺 長岡市中沢）

※二十五日におとぎをご利用いたしますので、

ご希望の方は九月二十一日（火）までに当別院までご連絡ください。

※人生講座終了後、八月同様に朝食をお配り致します。

※詳細は同封の案内チラシをご覧ください。

■同朋会館に宿泊される方へお願い

同朋会館に宿泊される方は、同朋会館一階事務所にございます宿泊者帳に記帳していただき、シーツクリーニング代としまして、五〇〇円いただいております。

また、翌朝七時より本堂にて晨朝が勤まりますので、お参りいただけますようお願い致します

■別院奉仕研修について

先達の篤き御懇念によって護持されてきました三条別院にお越しいたごき、その歴史に触れていただくとともに、現代の様々な問題を抱える私たちが、真宗門徒として親鸞聖人のみ教えに出遇うことを通じて、ともに語り合い、人間として生きる意味を尋ねていく場となることを願ひ、奉仕研修会を開いてみませんか。

○日程及び内容について、「ご要望等」ございましたら「相談承ります」。

○奉仕研修会をお申し込みいただく方（団体）へ、冥加金としまして左記のとおり頂きます。

◎冥加金

- ・日帰り 一、五〇〇円
- ・一泊二日 二、五〇〇円

◎食事代（昼・夕食は業者発注のため）

- ・朝食代 五〇〇円
- ・昼食代 一、〇〇〇円程度
- ・夕食代 一、三〇〇円程度